



児童集会(体育・縦割り委員会)から ～ ランランタイムの提案 ～

自ら進んで体力の向上に取り組み、粘り強く課題に取り組む力を育む一助とするため、12月の業間に、「ランランタイム」を設けるという提案が、体育・縦割り委員会からありました。クイズ等もまじえながら、南小のスポーツテストの結果について説明がされた後、計画について話がありました。体力テストの結果を見ると、南小の結果で良かったものが「立ち幅跳び」、良くなかったものが「20mシャトルラン(持久力を測ることができます)」でした。体力の向上を図ることは大切です。そこで、短い時間ではありますが、「ランランタイム」を設け、12月の火曜と金曜(計4回)運動場を走ります! 任意の活動ではありますが、自分のペースで走り、体力の向上を目指します。その様子も後日お伝えします。

写真は、発表した「体育・縦割り委員会」のメンバー。オンライン配信で実施したため、カメラに向かって発表しています。



前途洋々

第2回みなみっ子集会(人権集会)

「話しやすい雰囲気をつくって、自分の気持ちを伝えていこう」

24日(木)の3・4時間目、今年2回目の「みなみっ子集会(人権集会)」を実施しました。今回の人権月間では、次の3つのことに取り組みました。また、一人一人が自分を振り返り、「安心して、自分の気持ちを伝えることができる南小」にするという目的で、この集会を開きました。

- ① 学級や学校の話しやすい雰囲気をつくるために、各学級で取り組むこと。
- ② 自分の気持ちを伝えること。
- ③ 相談される上級生になること。

当日はオープンスクールを兼ねていましたので、約10人の保護者の方々にも参観していただくことができました。各学級、「ふわふわことばをたくさん使う」をはじめ、たくさんの取組を進めてくれました。自分が行動する主体になってこそ、集団が変わる原動力が生まれるということをしっかり実感し、いじめや差別のない環境を創り上げていくことをこれからもしっかり学んでほしいと思います。また、人権委員さんの進行が更にバージョンアップしたこと、各学級の発表に対し前回よりも多くのお返しをする子供たちがいたこともとてもうれしいことでした。皆にとって住みやすい社会を創ることを、教室の中での人との関わりから学んでいます。そういった目でこれからも子供さんの成長を見守っていただけたら、たいへんありがたいです。



危ない! 危険な飛び出しがあります! 普段の生活は?

先日、地域の方から、「子供が、道路にポーンと飛び出して、とても危なかった」という連絡をいただきました。(子供たちの命を心配してのご連絡です。とてもありがたいです) 見ていてかなり驚かれ、ヒヤッとされたのだと思います。常々指導をしてはいますが、子供はまだ幼く、交通安全に対する意識、自分の身を守るために落ち着いて的確に行動しようとする意識が薄れることがあります。該当する地域の子供たちを集めて、更に指導をしたところですが、ご家庭でも注意喚起をお願いいたします。当然ですが、子供たちは「ドライバー」の立場に立ったことはありません。多角的に状況判断をすることもまだ難しい年齢です。また、衝動的に行動することも大人に比べて多いものです。繰り返し話をしていく必要がありますが、子供さんと一緒に、近所又はその周辺で、「ここは、こんな危険があるよ。だから気を付けようね」というお話をできるだけしていただけるとありがたいです。一つしかない命です。主体的に安全に関して判断する力を身に付けさせていきたいと思っています。ぜひよろしくをお願いします。

